



JOI PROGRAM
日米草の根交流コーディネーター派遣プログラム

2024年度派遣

コーディネーター募集

**日米草の根交流
コーディネーター派遣**

JOIプログラムでは、米国で2年間、日本の幅広い文化を地域の人々に紹介する草の根交流コーディネーターを派遣しています。日本文化を海外に発信したい、英語で日本を説明したい、そんなあなたの思いを実現する機会を提供します。



ふれる。
つながる。
世界が広がる。

派遣期間

**2024年8月
~2026年7月**

応募締切

2024年1月9日(火)

募集説明会(対面・オンライン)

プログラム参加経験者と直接話せる機会を設けています。

- 11/8(水) オンライン説明会
- 11/16(木) オンライン説明会
- 12/16(土) オンライン説明会
- 11/25(土) 大阪説明会
- 11/26(日) 福岡説明会
- 12/9(土) 東京説明会

JOIプログラムは国際交流基金と米国の非営利団体ローラシアン協会が共同で実施しています。



JAPAN FOUNDATION
国際交流基金



LAURASIAN
INSTITUTION

お問い合わせ先

ローラシアン協会 東京事務局
〒153-0064 東京都目黒区下目黒5-5-17
Tel:03-3712-6176

※説明会申込
詳細はこちらより
ご確認ください。



JOIプログラムとは

米国における対日関心の喚起や日本理解の促進、および草の根交流の担い手育成を目的として、米国に2年間コーディネーターを派遣する事業です。コーディネーターは、日本との交流の機会が比較的少ない米国の南部・中西部・山岳部地域の大学等に派遣され、学校やコミュニティを訪問して日本の文化・社会・日本語に関する知識や情報を提供したり、「日本祭り」等のイベントを開催する等、様々な活動を展開します。



現地での主な活動内容

- 小・中・高校や大学、図書館での日本の社会や文化に関するプレゼンテーションや講義の実施
- 以下のような催しのコーディネート・実施
 - ・日本の慣習や行事にちなんだイベント
 - ・日本文化(書道や茶道など)に関するデモンストレーション、日本料理教室など
 - ・日本の伝統や現代の社会問題に関する対話プログラム
- 現地と日本の交流関係づくりに関わること(姉妹都市交流など)
- その他派遣先機関の事務補助

こんな方を求めています

- 自立性・社交性に富み、柔軟で想像力がある方
- コミュニケーション能力、語学力の高い方
- 日本語や日本文化の諸分野に関する知識・関心のある方
- 日本国籍、四年制大学卒業以上の資格をお持ちの方
- 自動車運転免許をお持ちの方(活動には運転が必須)
- 心身ともに健康で2年間の活動に従事してくれる方

補助費待遇

- 往復国際航空券
- 海外旅行保険加入補助費
- 生活補助費
US\$1,362/月
(住居は大学の寮などを派遣先が手配)
- 車両購入補助費、
車両保険補助費
- 赴帰任時の移転料等
- JOI研修参加費、他

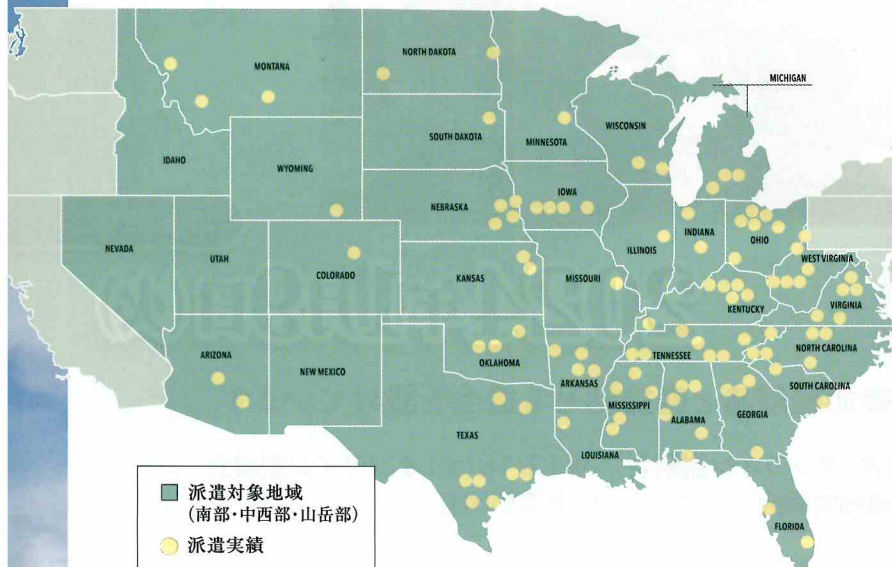
派遣地域

21期(2023年8月~)の派遣先



▲2023年8月派遣の8名

テネシー州アジア文化センター(テネシー州)
 イースト・テネシー州立大学(テネシー州)
 クレイトン大学(ネブラスカ州)
 オクラホマ大学(オクラホマ州)
 アリゾナ大学(アリゾナ州)
 ウェスタン・モンタナ大学(モンタナ州)
 ダラス・フォートワース日米協会(テキサス州)
 ウェスト・フロリダ大学(フロリダ州)



コーディネーターの現地レポート

派遣先では、大学内でのイベント開催、教授とのコラボレーション、現地の小学校訪問や図書館でのワークショップなど、周りの方々に助けられて幅広く活動させていただいています。はじめの頃は上手くプレゼンテーションができるか不安で手探りでスタートでしたが、先輩や同期コーディネーターからのアイデアも参考にしつつ活動する中で、自分自身楽しんで日本文化を発信することができるようになりました。現在は2年目に入し、1年目で培った経験をもとに、より充実した活動を行い、インパクトを残してここを去りたいと思っています。

JOI 第20期
川添 愛実
 ウェストバージニア州
 ウェストリバティ大学



最新情報は
Facebookで
 要チェック!

